

Edulution

令和6年度千葉県教育庁教育振興部

学習指導課ICT教育推進室発行

GIGAスクール通信 vol.13 (R6.11.1)

教育 (Education) × 進化 (Evolution) の造語
「ICT」を効果的に活用することで、
教育の次なるステップを目指しましょう。



※県教育委員会ホームページのICT教育のバナーにアクセスしてください。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/giga/jouhoukeikaku.html>

遠隔教育は教育活動を充実させ、教育の幅を広げます

遠隔教育が有効な教育活動

距離に関わりなく相互に情報の発信・受信



【学校】
小規模校の教育の充実
外部人材の活用
幅広い科目の設定

学習活動の幅を広げる



【自宅・病院】
不登校児童生徒
疾病による療養や障害

学習機会を確保する

コロナの時に活用したオンラインシステムをうまく活用することで、さらに学習の機会を確保し、学習内容の幅を広げることが可能です。

遠隔教育の課題

学校における指導上の課題



実践例が少なく、教師の負担を軽減しながら効果的かつ安全に指導を行う留意点が明確ではない

日常的な児童生徒理解に基づいた指導を十分に行えない可能性

適時・適切な指導や声かけをし、的確な評価をおこなうことに限界

実験や実技を行う場合のリスクの未然防止と顕在化した場合の迅速な対応

ICT環境整備上の課題

機器にトラブルが生じた場合、授業が適切に進行できない

ICT環境の整備や維持に費用がかかる



遠隔授業の類型

【参考URL】遠隔教育の推進に向けた施策方針(H30.9.14)

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/_icsFiles/afiel_dfile/2018/09/14/1409323_1_1.pdf

型	実施方法	効果	有効な場面
合同授業型	小規模校等の授業において学校同士を遠隔システムで結ぶ	協働学習の機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> 情報の集約 意見や考えの出し合い、話し合い 協働活動、共同制作 発表 地域の共通点や相違点の伝え合い
	一学年一学級の学級担任や一校一人の教科担任が他校の同学年・同教科の教師と意見交換	教員の資質向上	
	複式学級での学年別合同授業の実施	授業改善につながる効果	
教師支援型	<ul style="list-style-type: none"> ALTや専門家等の外部人材の活用 博物館と連携した学習 専門性の高い教師とのチームティーチング 	<ul style="list-style-type: none"> 教育資源の効果的な活用 時間やコストの節約 	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の興味関心の喚起 学習活動の幅を広げる
	免許外教科担任の授業にオンラインで免許状保有者が参加	専門性を重視した授業の実施	免許外教科担任の資質向上
教科・科目充実型	高等学校と特別支援学校高等部は遠隔授業が単位認定される	先進的な学校設定科目・免許状を有する教師が少ない科目の開設	生徒の多様な選択科目が可能
		過疎地域の小規模校でも幅広い選択科目の開設	
		大学や海外にいる教師、外国人留学生、大学院生等から高度な教育を受ける	

遠隔システムにチャレンジ

本格的な遠隔授業を行うには高額なICT機器(ビデオカメラや大型提示装置等)が必要になりますが、欠席した児童生徒を対象にした授業のオンライン配信からチャレンジしてみてもはどうでしょうか。

配信先が数人であれば、1人1台端末に付随している汎用ソフトのオンライン会議システムを使えば、遅延もなくスムーズに配信できます。また、チャット機能を併用すると受信している児童生徒とのやりとりもある程度可能になります。

